

平成 27 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 西道 実

最終学歴	関西大学大学院社会学研究科博士後期課程単位取得退学		
取得学位	社会学修士		
所属学会	日本心理学会，日本社会心理学会，日本グループ・ダイナミックス学会，日本広告学会，地域安全学会		
専門分野	社会心理学		
研究課題	日常的防災教育プログラムの開発に関する研究 広告表現のバリアフリー化に関する研究		
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・心理学研究法（前期） ・社会心理学基礎実習（後期） ・社会心理学実験実習（前期） ・社会心理学Ⅰ（前期） ・対人社会心理学（後期） ・社会心理学特殊講義（二）（後期） ・社会心理学演習Ⅰ（前期）・Ⅱ（後期） ・社会心理学演習Ⅲ（前期）・Ⅳ（後期） 	
	大学院修士課程 担当科目 (博士前期課程含)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会文化研究演習Ⅰ（前期）・Ⅱ（後期） ・社会心理学特論Ⅰ（前期） 	
	大学院博士後期課程 担当科目		
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・人間論Ⅲ 	
【研究上の特記事項】			
【教育上の特記事項】			
【社会的活動】	堺商工会議所「堺技衆」審査委員会委員、 大阪府職業能力開発協会「職業訓練指導員講習」講師		
【学内活動】 (学内職歴を含む)	入学センター長		

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(学術論文)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(学会発表)				
①大学生のキャリア開発における自己能力発見過程	共著	2015年9月	日本心理学会第79回大会発表論文集	大学生のキャリア開発過程には、自らが興味・関心を持つ対象から、自らの能力を一般化する力が必須であると考え、ナラティブ手法を用いた転換(Conversion)の実践を行った。転換とは、Aという条件の中で奏功した要素を、未知のBという条件に適応させるための探索行動と、適用を試みる行動の両者を指す。
②広告のバリアフリー化に関する研究ー暗黙知の共有範囲とメディアの特性に関する推論ー	単著	2015年10月	日本社会心理学会第56回大会発表論文集	広告表現に関するバリアフリー化の手がかりとして知的障害者がテレビCMを視聴した際のヒアリング記録から広告表現の理解に関する情報を整理し、理解に関わる暗黙知の共有範囲に関する仮説をもとにメディアの特性について推論し、クロスメディアの必要性についての示唆を行った。
③				
④				
⑤				
(その他)				
①				
②				
③				
④				
⑤				